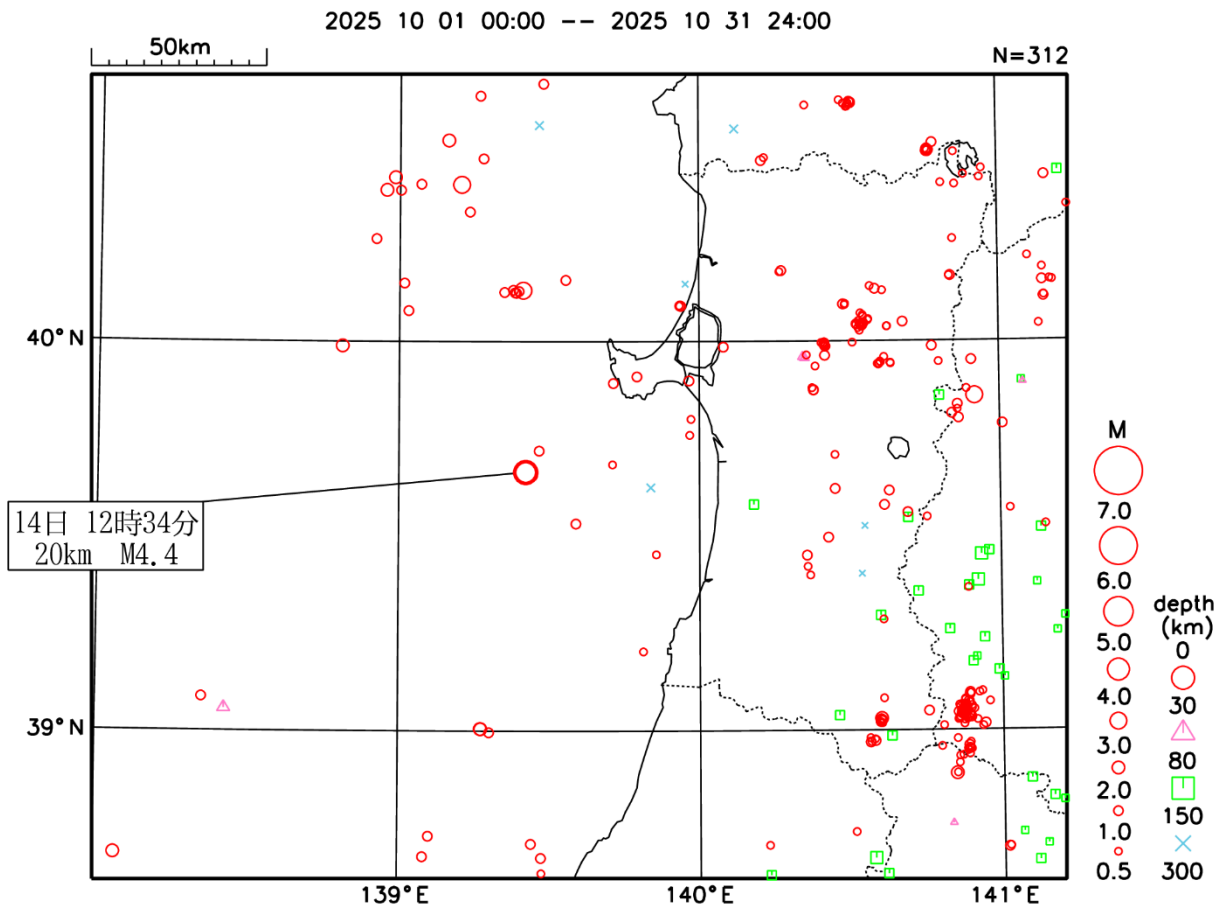


秋田県月間地震概況

秋田地方気象台

2025 年 10 月

【震央分布図】



〈10 月の地震概況〉

この期間、秋田県内で震度 1 以上を観測した地震は 7 回（9 月：3 回）で、図の範囲内を震源とする地震が 1 回、図の範囲外を震源とする地震が 6 回であった。

1 日 23 時 50 分に宮城県沖（図の範囲外）の深さ 59km で M4.6 の地震が発生し、岩手県と宮城県で震度 3 を観測したほか、東北地方で震度 2 ～ 1 を観測した。県内では、大仙市など 5 市町で震度 1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

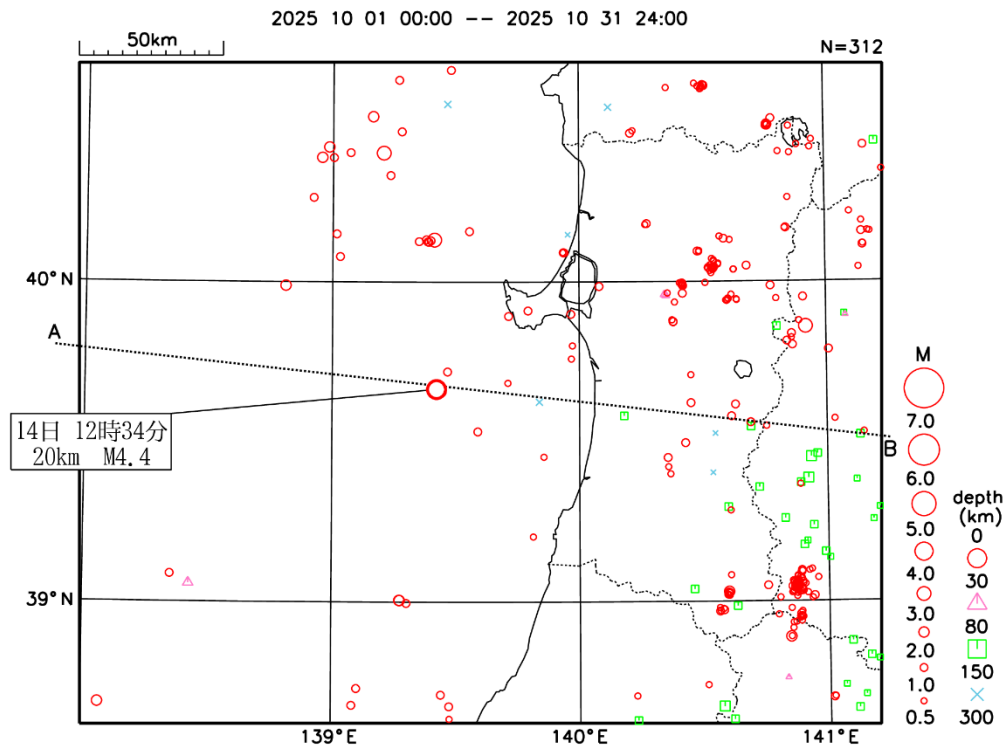
5 日 00 時 21 分に福島県沖（図の範囲外）の深さ 45km で M6.0 の地震が発生し、福島県で震度 4 を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度 3 ～ 1 を観測した。県内では、大仙市で震度 2 を観測したほか、秋田市など 10 市町で震度 1 を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

7 日 09 時 30 分に福島県沖（図の範囲外）の深さ 52km で M5.0 の地震が発生し、福島県で震度 4 を観測したほか、東北地方と関東地方で震度 3 ～ 1 を観測した。県内では、由利本荘市で震度 1 を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

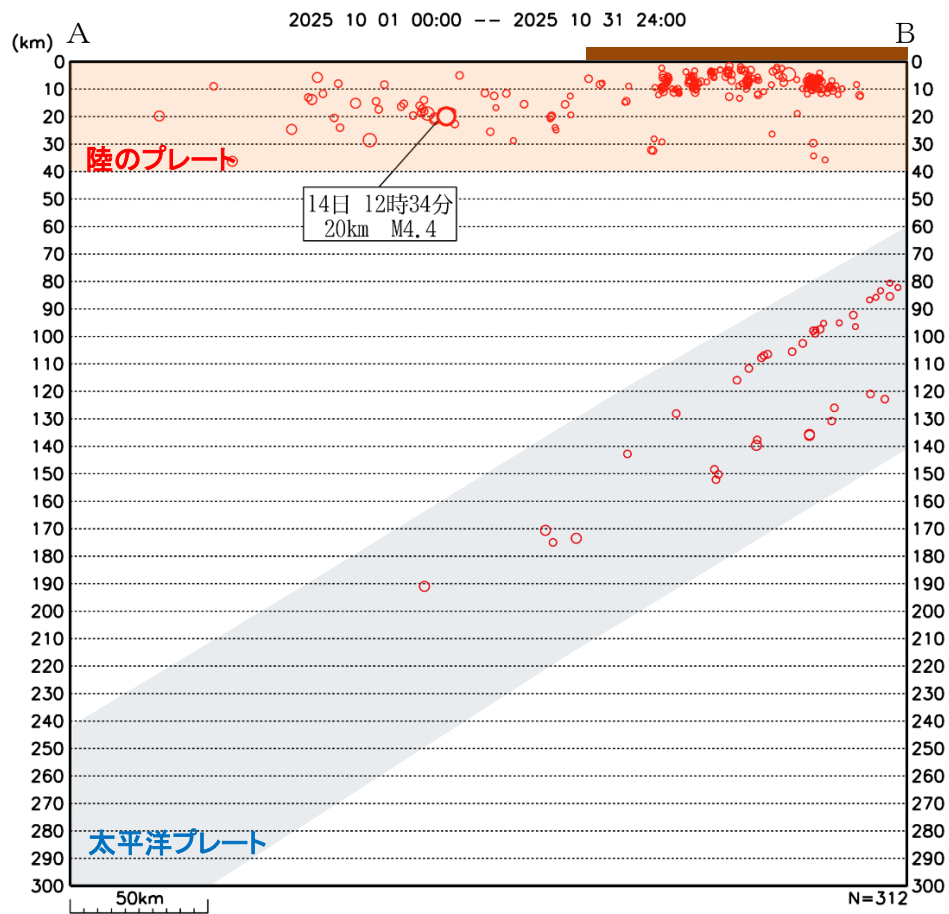
14 日 07 時 06 分に岩手県沿岸北部（図の範囲外）の深さ 20km で M4.3 の地震が発生し、岩手県で震度 3 を観測したほか、青森県から宮城県にかけて震度 2 ～ 1 を観測した。県内では、由利本荘市など 5 市町で震度 1 を観測した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。

14 日 12 時 34 分に秋田県沖の深さ 20km で M4.4 の地震が発生し、秋田県で震度 2 を観測したほか、青森県から山形県にかけて震度 1 を観測した。県内では、能代市など 8 市町で震度 2 を観測したほか、広い範囲で震度 1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。

【震央分布図】



【断面図】（震央分布図内の直線A－Bを断面として投影した震源の深さの分布）



- ※ 太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。
 - ※ 陸地は陸地の位置を示している。
 - ※ 陸地から離れた海域ほど、震源の深さ精度は良くない。
- なお、海域地殻内の地震の震源（日本海の浅い地震など）は、実際にはより浅いものが多いと考えられる。

秋田県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2025年10月 1 日～2025年10月31日

発 震 時	震 央 地 名	北 緯	東 経	深 さ	規 模
各地の震度					
2025年10月01日23時50分	宮城県沖	38° 41.9′ N	141° 58.5′ E	59km	M4.6
秋田県	震度 1：横手市雄物川町今宿 横手市大雄＊ 湯沢市沖鶴 秋田美郷町六郷東根 大仙市刈和野＊ 大仙市北長野＊ 大仙市高梨＊ 仙北市西木町上桧木内＊ 仙北市角館町小勝田＊				
2025年10月04日23時15分	岩手県沖	39° 39.2′ N	142° 16.1′ E	33km	M4.4
秋田県	震度 1：大仙市刈和野＊ 大仙市高梨＊				
2025年10月05日00時21分	福島県沖	37° 25.1′ N	141° 35.1′ E	45km	M6.0
秋田県	震度 2：大仙市高梨＊ 震度 1：井川町北川尻＊ 三種町森岳＊ 秋田市河辺和田＊ 秋田市雄和新波＊ 由利本荘市西目町沼田＊ 由利本荘市前郷＊ にかほ市平沢＊ 横手市雄物川町今宿 横手市大雄＊ 横手市平鹿町浅舞＊ 湯沢市川連町＊ 羽後町西馬音内＊ 秋田美郷町六郷東根 秋田美郷町土崎＊ 大仙市刈和野＊ 大仙市北長野＊ 大仙市南外＊ 大仙市大曲花園町＊ 仙北市田沢湖生保内宮ノ後＊				
2025年10月07日09時30分	福島県沖	37° 31.8′ N	141° 22.4′ E	52km	M5.0
秋田県	震度 1：由利本荘市前郷＊				
2025年10月13日12時25分	宮城県沖	38° 36.6′ N	142° 23.9′ E	62km	M4.6
秋田県	震度 1：秋田市河辺和田＊ 横手市大雄＊ 大仙市刈和野＊ 大仙市大曲花園町＊ 大仙市高梨＊ 仙北市角館町小勝田＊				
2025年10月14日07時06分	岩手県沿岸北部	39° 31.0′ N	142° 01.0′ E	20km	M4.3
秋田県	震度 1：由利本荘市石脇 横手市雄物川町今宿 横手市大雄＊ 秋田美郷町六郷東根 大仙市高梨＊ 仙北市田沢湖生保内上清水＊				
2025年10月14日12時34分	秋田県沖	39° 39.8′ N	139° 25.3′ E	20km	M4.4
秋田県	震度 2：能代市緑町 能代市追分町＊ 男鹿市船川＊ 井川町北川尻＊ 三種町森岳＊ 由利本荘市石脇 由利本荘市桜小路＊ 由利本荘市矢島町矢島町＊ 湯沢市川連町＊ 秋田美郷町六郷東根 仙北市西木町上桧木内＊ 震度 1：能代市上町＊ 能代市二ツ井町上台＊ 男鹿市男鹿中 男鹿市角間崎＊ 藤里町藤琴＊ 五城目町西磯ノ目 八郎潟町大道＊ 大潟村中央＊ 潟上市昭和久保＊ 潟上市飯田川下虻川＊ 潟上市天王＊ 三種町鶴川＊ 三種町鹿渡＊ 八峰町八森木戸の沢＊ 秋田市山王 秋田市雄和女米木 秋田市河辺和田＊ 秋田市雄和新波＊ 由利本荘市鳥海町伏見＊ 由利本荘市岩城内道川＊ 由利本荘市西目町沼田＊ 由利本荘市前郷＊ にかほ市平沢＊ 大館市比内町味噌内 大館市桜町＊ 大館市比内町扇田＊ 大館市早口＊ 鹿角市花輪＊ 小坂町小坂砂森＊ 上小阿仁村小沢田＊ 北秋田市花園町 北秋田市阿仁水無＊ 北秋田市米内沢＊ 北秋田市新田目＊ 横手市雄物川町今宿 横手市安田柳堤地内＊ 横手市大雄＊ 横手市山内土渕＊ 横手市平鹿町浅舞＊ 湯沢市沖鶴 湯沢市寺沢＊ 湯沢市佐竹町＊ 羽後町西馬音内＊ 東成瀬村子内＊ 大仙市北長野＊ 大仙市太田町太田＊ 大仙市大曲花園町＊ 大仙市高梨＊ 大仙市神宮寺＊ 仙北市角館町中菅沢 仙北市田沢湖生保内上清水＊ 仙北市角館町小勝田＊ 仙北市田沢湖田沢＊ 仙北市田沢湖生保内宮ノ後＊ 仙北市西木町上荒井＊				

(注) 地震の震源要素等は暫定値であり、再調査により変更することがある。

各地の震度は秋田県のみを示し、＊は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。
本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

冬季の地震への備え

防災メモ

冬が近づき、寒さも本格的になってきました。寒い時期に地震が起きると、雪や火災などによる二次災害が発生しやすくなります。また、積雪や降雪により、救助活動の遅れや物資輸送が困難になることが考えられます。そのため、日頃からの備えに加え、冬季に地震が発生した場合を考え、地震への備えを確認しておきましょう。

●避難への備え

積雪の多い地域では屋根に多くの雪が積もるので、地震の揺れによって家屋が倒壊したり、落雪や家屋の歪みで屋内に閉じ込められたりすることがあります。日頃から屋根の雪下ろしや除雪をしておきましょう。

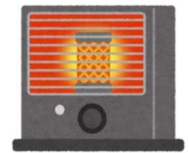
傾斜地等では、地震が起きた際になだれが発生し、道路の通行ができなくなる場合があります。日頃から複数の避難経路を想定し確認しておきましょう。また、避難する際には電気のブレーカーやガスの元栓を止める等の措置を取り、電気・ガスが復旧した時に火災が起きないようにしましょう。大雪や吹雪等の悪天時には無理に避難をせず、安全な場所で天気が回復するのを待つことも大切です。

なだれで道路がふさがれている場合や悪天時は、救助や支援に時間がかかる場合があります。救助を待つ間の生活に必要な一週間以上の食料や生活必需品を用意しておきましょう。



●火災への備え

冬は、ストーブ等の暖房器具を使用しているため、地震の起きた際に火災が発生するリスクが高くなります。暖房器具には、揺れを検知して自動消火する装置がついていますが、余熱等で火災になる場合もあります。暖房器具の近くに燃えやすい物がないか確認することが大切です。また、機器の破損や、屋外の灯油タンクの転倒防止対策、ガスの漏れ等がないか確認しておきましょう。



●寒さへの備え

地震によって、電気やガス等のライフラインが止まると、普段使用している暖房器具等が使えなくなることが考えられます。防寒着や使い捨てカイロを用意する等、防寒対策をしておくことが大切です。また、室内で実際に火を使う場合は、こまめな換気をして一酸化炭素中毒に注意しましょう。

●感染症への備え

冬は低温・低湿度を好むウイルスにとって最適な環境となります。さらに、避難所では人が密集するため感染症が拡大する恐れがあります。感染症対策に万全を期しましょう。

●さいごに

地震はいつ起きてもおかしくありません。冬季に限らず、大きな揺れを感じた時にその場の状況に応じた身を守る行動ができるようにしておきましょう。自らの命を守るために、普段からの備えと心構えをしておきましょう。